

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月18日		記入者		連絡先 2514
部 名	市民部	課 名	市民生活課		課長名 中野 清
事務事業名	自治会連合会運営助成金及び地域情報紙発行、配送費補助金				
予算上の事務事業名	自治会連合会運営助成金				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	17110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第7章 個性豊かなコミュニティづくりを進めます				
基本施策名	第1節 市民主体のまちづくり				事業開始年度
施策名	第1施策 個性豊かな地域づくり				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
相模原市補助金等にかかる予算の執行に関する規則					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
相模原市自治会連合会の健全な発展と市政の円滑な運営を図る。			相模原市自治会連合会		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
相模原市自治会連合会運営費助成 22,868,040円 (相模原市自治会連合会補助金 9,660,000円 地域情報紙発行、配送費補助金 13,208,040円)					
6 関連・類似事業や他市の状況					
中核市の多くが自治会連合会に対して同様の助成を行っている。					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	24,984	22,979	22,869	22,722	22,722
一般財源	24,984	22,979	22,869	22,722	22,722
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	66	66	66	66	66
事業コスト合計	25,050	23,045	22,935	22,788	22,788
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	相模原市自治会連合会運営費助成金			対象名称と単位	助成額/対象団体数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	25,050	23,045	22,935	22,788	22,788
対象数	1	1	1	1	1
単位あたり経費(円)	25,050,000	23,045,000	22,935,000	22,788,000	22,788,000
前年度比		0.92	1.00	0.99	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	自治会加入への案内率	指標式と指標の説明	自治会加入増進のために案内活動を実施したか着目するもの。 加入促進パンフレット配布枚数/未加入世帯数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	28.5	28.6	28.4		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	28.5	28.6	28.4		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	自治会加入率（目標：世帯数 実績：自治会加入世帯数）	指標式と指標の説明	地域街づくりを推進していく上で、自治会の活性化が重要であり、市内全世帯の加入が望ましいもの。		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	159399.0	159478.0	159987.0		
目標	248383.0	252039.0	255476.0	255476.0	255476.0
目標達成度（%）	64.2	63.3	62.6		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		相模原市自治会連合会の健全な発展と地域情報紙の発行を助成することは、市政の推進の上からも必要なことであり、継続していきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 助成事業の継続を図る。			14 課題として認識されたこと 平成17年度における市補助金の見直しにおいて、運営費補助金の対象経費及び事業費補助金の補助率の見直しを行った。（平成18年度より実施）		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			